

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年
 ● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場:ホテルモナーウ鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創立:昭和36年2月23日

■事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅前ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会	2021年2月16日(火)	第2893回
	◆ロータリーソング 鳥取北RCの歌	◆委員会事項 入会記念日御祝 ◆勤労学生表彰式 ※例会終了後、 次年度理事会、合同IM実行委員会 2/23休会
	◆献立 食事券配布	

次週の例会	2021年3月2日(火)	席くじ 第2894回
	◆君が代・奉仕の理想	◆卓話
	◆献立 食事券配布	ぎんりんグループ代表取締役 村上 亜由美 氏
	◆委員会事項 誕生日御祝	

先週の例会

2021年2月9日(火)

会長挨拶

恒例になっている「春闘」についての、連合鳥取と経営者代表による意見交換会を本日開催することになっています。色々状況を確認し、それなりに勉強して経営者らしく臨むようにしています。この7年間は、毎年賃上げに前向きに対応する姿勢で臨み、賃上げ実績も出して来ましたが、さすがに本年はコロナの影響もあり、例年通りには行かないと思います。コロナの影響で業績が大きく落ち込んでいる企業がある一方、業績が堅調な企業もあるなど、まだら模様の様相が強まっているからです。

こうした中、業種横並びや各社一律の賃上げを検討することは現実的ではないと思っていますが、連合は目標とはいえ「2%程度の賃上げ(ベア)」を今春の労使交渉で掲げています。格差是正のため、色々事情はあっても「賃上げ」の旗は降ろしたくないということだと理解していますが、「事業

継続」と「雇用維持」に向けて懸命に努力している多くの企業において、経営側はもとより、当該企業の労働組合からも共感や理解が得られにくいのではと認めているところです。

しかしながら、コロナ禍における「雇用の確保」や、「人材の確保・定着」と「人材育成」に向けた職場の基本整備の重要性などについては、連合も経営者側も方向性は同じです。結局は、賃上げについては各社一律ではなく、自社の支払い能力を踏まえて検討すべきであり、自分の会社のコロナ禍の影響に関する情報を正しく共有し、当面の業績見通し等についても出来る限り認識を合わせたいと、自社の実情に適した賃金決定を行うことが重要だと言うほかありません。

立場上、今はそういう発言をしていますが、あと何年かすれば社員に払う給与の事より、自分の年金額が気になることでしょうか。その時には、せめてコロナは終息していて欲しいと願います。

幹事報告

- 到着文書
 - ロータリーの友事務所より2021-22年度ロータリー手帳の申込み
 - ガバナー事務所より、地区ロータリー財団事務所移転
- 例会変更・メーカーシップ情報
 - 米子南RC 2021年度2月例会休会
 - 米子東RC 2021年2月と3月休会又は時間短縮どちらもビジター受付なし
- その他連絡事項
 - 徳持耕一郎さんより鉄筋アートの写真集を頂きました。
 - 高知北ロータリークラブより、創立60周年記念の御祝いを頂きました。
 - 新型コロナウイルス感染拡大に伴う例会出

席免除・メーカーシップの取扱い

- 「緊急事態宣言が発令された地域」(※兵庫県但馬地域は除く)への往来等により本人が例会出席を自粛する場合「出席免除」扱いとする。
- メーカーシップ期間を2週間→4週間に拡大する。(今年度中)

委員会事項

◎出席率報告

2月9日	会員44名	欠席11名	75.0%
1月26日	補正後	欠席13名	70.5%

メーカーシップ

2/4 鳥取RC 田中英剛さん

*スマイル報告(本日11,000円 累計349,370円)
宮崎正彦さん 先週、今シーズン初の「カニ吉」に

地元の経営者達と行きました。芸能人以外は、東京からのお客様のキャンセルはないようで、皆さんPCR検査してから来られるようです。次の予約をお願いしたら、2023年まで一杯だという事でキャンセル待ちになりました。

松本啓介さん 徳持さま、鉄筋アートでどんな麒麟獅子が出来るか楽しみです。本日の卓話、宜しくお願いします。

森下泰年さん 先日運転免許の更新に行ってきました。5年間無事故・無違反で、久々に「ゴールド免許」復帰のつもりでしたが、4年半前に携帯電話の違反があり、残念ながら今回も「青色」でした。

道上正規さん 散歩の途中、小さな春を見つけました。早く春よ来い!

植田哲朗さん 徳持耕一郎様、本日の卓話、有難うございます。60周年事業の制作、楽しみにしています。

梅田清志さん 以前、宮崎会長が話をされた安来市の清水寺へ参拝してきました。参道沿いの宿に泊まったら、客はまさかの私一人。一時間かけて三十三観音巡りもして充実したひと時でした。

米田由紀枝さん 徳持さん、本日は有難うございます。

* 2大御祝(本日2,000円 累計84,000円)

秦野諭示さん 入会記念日

卓話

「ローカルからグローバルへ」

造形作家 徳持耕一郎 氏

只今ご紹介頂きました徳持耕一郎 氏と申します。

よく鉄筋彫刻家と言われ、いつも肩書をどうしようかと迷うのですが、他にも色々なことをやっていますので、造形作家ということで紹介させて頂いております。

昨年、当ロータリー様の60周年ということで依頼を頂きまして、内容は、空港に麒麟獅子を造ってほしいということでした。実は、私自身30年くらい前から麒麟獅子にサポート側から関わっております。麒麟獅子は2年前に日本遺産に指定されました。これは、様々な所で麒麟獅子のビジュアルが使われるようになり、色々な方のサポートがあった成果だと思います。これからも行政により様々な取り組みが行われるでしょう。そうした経緯から麒麟獅子に関してはとても縁を感じています。

これから観て頂く作品は、私の郷土愛を表現した作品とも言えるものです(白銀の鳥取砂丘をバックにした鉄筋彫刻作品2つ、「ピアノ」と「サックスを演奏する男性の傍らで歌う女性シンガー」が映し出された動画が流れる)。また「鳥取礼讃(冬)」というタイトルの作品ですが、各地で展覧会を行う際は、必ずと言っていいほどこういうものを会場で流しております。例えば、鳥取砂丘の夕焼けの写真を、東京などの都会で皆さんに観て頂くと、それだけで感動されます。そのことにより、私自身も鳥取の素晴らしさに改めて気付かされ、30年くらい前より砂丘を舞台に写真を撮ったり、鳥取の様々な所で作品を撮ったりしています。

私は、自身の一番特徴的な作品として「鉄筋彫刻」というものを展開しています。様々なネーミングを考えたのですが、他に思い当たるものが無く、ダイ

レクトではありますが、鉄筋を使った彫刻、(正確には彫刻と言えるかどうか分かりませんが) そう名付けております。

私は取えて完璧な3次元の3Dではなく、自分自身としては2.4次元という風に、平面と立体の間という立ち位置で進めてきました。そういうものが世の中にあまり無かったということが私の中にはありました。

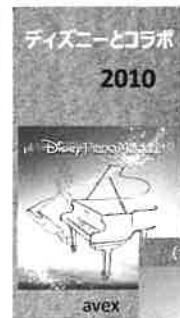
私は、1989年にニューヨークで初めて展覧会を行い、それ以来アメリカの文化、音楽、アートに非常に共感してまいりました。それまでの私は、ずっとヨーロッパあたりを勉強していました。いわゆるアートと言うと皆さんも思い出されるでしょうピカソ、ゴッホあたりです。

私は、鳥取からいかに都会と繋がっていくかということをも一つの大きなポイントと考えてきました。そのために何が出来たかということ、鳥取から色々な所に情報発信をすることでした。私がこちらに帰ってきたのは平成元年でしたが、3年位してから鳥取でもインターネットという言葉聞くようになり、たまたま知り合いがインターネットのサーバーを始めた関係で、かなり密に最初から関わり、ホームページを作って発信しておりました(ここから、これまでの主な個展、企画展、作品展などの画像についてのコメントあり。89年にジャズに魅せられ、主にジャズをテーマにした作品の製作を通して、鳥取の良さをPRしたことなど)。

私は専門が版画なんです。浮世絵の国、日本で生まれ木版画に興味を持ちました。版画というと、日常の中であまり縁が無いよう思われるかもしれませんが、未だに日本がどれだけ身の回りを版画に囲まれているか…と思うことがあります。IT技術が進歩した世の中でも、日本は未だにハンコでなければ自分自身というものを証明出来ません。ハンコは木版画なんです。また全ての印刷物は、原理としてリトグラフというものがベースにあり、それが今オフセット印刷として印刷会社で展開されていますが、原理は版画なのです。つまり同じものが沢山出来るわけです。

鳥取の玄関口である鳥取空港、一昨年「日本遺産」に指定され、鳥取の「顔」にもなった麒麟獅子。

この場にふさわしい作品になるよう精一杯頑張ります。



(担当 梅田清志)